

営業用倉庫の種類

倉庫の種類		概要	保管物品例
営業用倉庫	1類倉庫 (建屋)	第1類～第6類物品を保管する倉庫 危険物等を除き、保管物品にとくに制限がない	一般雑貨、米など
	2類倉庫 (建屋)	第2類～第6類物品を保管する倉庫 耐火性能を有さず、保管物品に制限がある	麦、でん粉、資料、 野菜類、果実類など
	3類倉庫 (建屋)	第3類～第5類物品を保管する倉庫 防水・防湿・遮熱・耐火性能の他、 防鼠措置を有さず、保管物品に制限がある	陶磁器、ガラス器など
	野積倉庫 (整地)	第4類～第5類物品を保管する倉庫 野積み状態で保管し、周囲を塀や柵などで 防護する必要がある	鉱物、土石、原木、 レンガ、かわらなど
	貯蔵槽倉庫 (サイロ・タンク)	第1類～第2類物品のうち、ばらで保管する物品及び 第6類物品を保管する倉庫 穀物等のばら貨物や液体を保管する	小麦粉など
	危険品倉庫 (建屋・タンク)	第7類物品を保管する倉庫 石油・化学薬品等の危険物を保管する	ガソリン、灯油など
	水面倉庫	原木等を水面において保管する倉庫	原木など
	冷蔵倉庫	第8類物品を保管する倉庫 冷凍水産物・食肉など、常時＋10℃以下で 保管することが適当な物品を保管する C3級(－2℃を超え、10℃以下) C2級(－10℃を超え、－2℃以下) C1級(－18℃を超え、－10℃以下) F1級(－24℃を超え、－18℃以下) F2級(－30℃を超え、－24℃以下) F3級(－35℃を超え、－30℃以下) SF1級(－40℃を超え、－35℃以下) SF2級(－45℃を超え、－40℃以下) SF3級(－50℃を超え、－45℃以下) SF4級(－50℃以下)	水産加工品、 冷凍食品など
	トランクルーム	その全部又は一部を個人(消費者)から寄託を受けた 物品の保管に供する倉庫	事務文書、絵画など
自家用倉庫		メーカーや卸売業者などが、自己の物品を保管する 倉庫寄託契約は存在しない	